

近視抑制治療しています

当院では、
点眼薬（低濃度アトロピン）
オルソケラトロジー
多焦点ソフトコンタクトレンズ
を用いた近視抑止治療を行な
っています。
詳しい説明をご希望の方は、受
付まで。

オルソケラトロジー

寝るときに特殊なハードコンタクトレンズを装着して
朝に外します。

日中は、メガネをかけず、裸眼で過ごす方法です。
単焦点眼鏡と比較すると、オルソケラトロジーの方が
36%の抑制効果があると言われています

（筑波大学医学部眼科 平岡 孝浩 著）

実際は 45%近い抑制効果も期待されています。

オルソケラトロジーの適応範囲は、-4D ぐらいまで。
角膜乱視が、-1.5D までとされています。

近視の進行が認められている小学校の低学年から大人
の方まで、適応範囲内の方が対象になります。

詳しい説明をご希望の方、

トライアルで体験したい方は、ご相談ください。

低濃度アトロピン点眼薬

適応

小学校 1 年生から中学生まで。
遺伝的に近視が進行しそうな方

多焦点ソフトコンタクトレンズ

単焦点の眼鏡やコンタクトレンズと比較すると
約 40%の抑制効果があると言われています。

（伊丹中央眼科 二宮さゆり 著）

当院では、1 day,2week タイプの
ソフトコンタクトレンズでの抑制治療を行なっ
ています。

自分で着脱ができるお子さんであれば、小学校の
お子さんでも可能です。

